

## 公共下水道に早めの接続を！



公共下水道は、衛生的なまちづくりに欠かせない施設です。公共下水道が整備されると、清潔で快適な水洗トイレが使えるようになり、蚊やハエの発生しにくい、住みよいきれいなまちになります。令和5年4月1日現在、公共下水道を使用できる区域は約871ヘクタール、下水道普及率は約80パーセントになりました。

問下水道課 ☎ 422

### 4月1日から新たに使用できる区域

八條・新町・二丁目・木曽根・南川崎・伊勢野・大瀬・古新田・圀・大曾根・中央二丁目それぞれの一部。  
※公共下水道整備状況図は、市ホームページをご覧ください。

公共下水道を使用できる区域内の皆さんは、処理開始の日から1年以内に、下水道に接続することが、条例などで義務づけられています(ただし、特別な事情がある場合は、この期間を延長することができます)。  
※下水道の接続工事は、市の指定工事店でなければなりません。必ず市の指定工事店へ依頼してください。

### 受益者負担金

4月1日から新たに公共下水道を使用できる土地については、令和5年度受益者負担金の賦課対象となります。対象となる方には、内容確認・納付方法などについて個別に通知します。

なお、すでに納期が過ぎている負担金の納付がまだお済みでない方は、すみやかに納付してください。

### 下水道の正しい使い方

大切な下水道管を傷めたり、詰まらせたりしないために次のことを守りましょう。

- ・台所のゴミや油は流さない。
- ・水洗トイレにはトイレットペーパー以外の生活用品は流さない。
- ・有害な物質や危険物は絶対に流さない。

### 貸付・補助制度

水洗便所等改造資金貸付	貸付金の限度額…40万円(無利子) 返済方法…貸付を受けた翌月から毎月1万円
雨水貯留施設設置費の補助制度	既存浄化槽(単独・合併浄化槽)の改造補助額…8万円 市販の雨水貯留槽の設置補助額…費用の2分の1以内(限度額2万5千円)

## 太陽光発電システムなどの設置費用を補助

再生可能エネルギーなどの利用促進を図り、地球温暖化防止対策を推進するため、対象設備を設置する方に対し補助金を交付します。

問環境リサイクル課 ☎ 338

市内在住の方または市内に事業所を有する事業者で、4月1日から令和6年3月20日までに交付要件を満たす対象設備を新規に設置した方。太陽光発電設備においては、電気会社と特定契約を締結した方。詳しい交付要件などは市ホームページをご覧ください。

### ◆補助対象設備および補助金額

#### 事業者用

太陽光発電システム	1件につき15万円(3.5キロワット以上)
蓄電池システム	1件につき5万円(4.0キロワットアワー以上)

#### 住宅用

太陽光発電システム	1件につき3万円 (1キロワット以上10キロワット未満)
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)	1件につき1万円
自然冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート)	1件につき1万円
蓄電池システム	1件につき5万円
電気自動車等充電設備(V2H)	1件につき5万円

令和6年3月21日までに、所定の申請用紙(環境リサイクル課または市ホームページで入手)に必要書類を添えて環境リサイクル課窓口へ(郵送不可) ※予算枠に達し次第締め切り  
※申請は、工事完了後に受け付けします。手続代行者による複数の同時申請はできません(1人1件まで)。

## 市政の執行状況

令和5年第1回市議会定例会が2月28日から3月20日まで開催され、市長が開会初日に前定例会以降の市政の執行状況の概要について報告しました(一部抜粋。全文については、市ホームページに記載)。

問企画経営課 ☎ 885

### 教育文化・コミュニティ～学びとつながりを大切にするまち～

- ・1月9日、八潮メセナで、令和5年八潮市成人式を3部に分けて開催
- ・2月10日、学校給食提供事業者および小中学校を対象とした、外部機関による学校給食衛生検査を実施
- ・2月20日から3月17日までの間、全小中学校で、小学校5年生を対象に、学習塾との連携事業「8ぜミ」を開催



成人式

### 健康福祉・子育て～誰もがいきいきと暮らせるまち～

- ・令和4年度の「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」について、1,347世帯に13億4,700万円を給付
- ・「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」について、7,297世帯に3億6,485万円を給付

### 防災・防犯・消防・救急～誰もが安全で安心して暮らせるまち～

- ・2月21日、八潮メセナで、自主防災組織を対象に「自主防災組織研修会」を開催

### 産業経済・観光～地域の特性を活かしたにぎわいと活力のあるまち～

- ・1月31日、八潮市優良技術者・技能者として2人を表彰。また、1製品を八潮ブランドに認定
- ・中小企業向け小口融資などの利子補給制度において、緊急経済対策による市内事業者への支援として、令和3年度に続き、令和4年の利子補給率を100パーセントに引き上げて実施

### 都市基盤・環境～快適でやすらぎと潤いのあるまち～

- ・令和4年12月21日、埼玉県知事に対し、6市1町で「自動運転専用道路の整備と新たな交通システムの導入に関する要望書」を提出
- ・令和4年12月27日、国土交通大臣に対し、埼玉県知事と6市1町で「自動運転専用道路の整備と新たな交通システムの導入及び道路整備に関する要望書」を提出
- ・2月10日、6市1町で県東部地域の道路交通について調査・分析し、災害対策や渋滞対策などまちづくりに資する施策提言を行うことを目的に、「埼玉県東部地域道路交通研究会」を設立
- ・2月13日、首都圏新都市鉄道(株)に対し、つくばエクスプレスの東京駅への延伸、車両編成8両化の早期実現および八潮駅への快速列車の停車などについて要望活動を実施

### 新公共経営～協働で経営する自主・自律のまち～

- ・市民の市政に対する満足度や要望を把握し、今後の市政へ反映させることを目的に「第18回八潮市市民意識調査」を実施
- ・1月18日、活力ある個性豊かな地域社会の形成、発展および市民サービスのより一層の向上を図ることを目的として、「八潮市と損害保険ジャパン(株)との包括連携協定」を締結



協定締結式